

# 単位一覧

※オンデマンド視聴での日整会単位取得期間は3月15日(金)～3月31日(日)までとなります。

開催日	時間	会場	セッション	演題名	講師氏名	日整会 単位種別	日整会 必須分野	日整会認定番号 23-1808		JSRA 認定医 単位 (現地・ オンデ マンド)
								(現地)	(オンデ マンド)	
2月 23日(金)	8:00-9:00	第12会場	教育研修講演1	人工足関節全置換術の適切な手術手技	谷口 晃	N	12	001		
	8:45-9:45	第8会場	Invited Lecture1	Hot Topic in Total Knee Arthroplasty Hot Topic: Robotics for unicompartmental and total knee arthroplasty, the evidence so far	Steven B. Haas Fares Haddad	N	12	002		○
	9:10-10:10	第12会場	教育研修講演2	失敗しない人工膝関節単顆置換術の手術手技	平中 崇文	N	12	003		○
	10:20-11:20	第12会場	教育研修講演3	股関節手術の為に必要な解剖知識	後藤 公志	N,Re	1,11	004		○
	11:45-12:45	第1会場	ランチョンセミナー1	Cementless Primary Total Knee Arthroplasty 2024	Adolph V. Lombardi, Jr.	N	12	008	—	—
		第2会場	ランチョンセミナー2	知っていましたか? Curved Short Stem: もう10年経ちました・・・	中田 活也	N	11	009	—	—
		第3会場	ランチョンセミナー3	Conformity stem - the primary solution to match your patient's anatomy	Edwin P Su	N,S	1,11	010	—	—
		第4会場	ランチョンセミナー4	股関節から見たHip-Spine Relationshipと骨粗鬆症 ～人工股関節置換術の更なる成績向上のために～	金 永優	N,SS	4,11	011	—	—
		第8会場	ランチョンセミナー5	CT Based Robotics で出来る、軟部組織バランスを考慮したMA-TKA Alignment and Balance in TKA - The Journey to Functional	木村 正一 Simon W Young	N	12	005	—	—
		第9会場	ランチョンセミナー6	人工関節周囲感染予防における多面的アプローチ: 他力を最大限に利用する 銀含有ハイドロキシアパタイトコーティングセメントレス抗菌人工股関節の目指すところ: 臨床使用5年の成績と今後	福島 健介 河野 俊介	N	6,11	006	—	—
		第10会場	ランチョンセミナー7	脊椎変性を考慮にいた人工股関節置換術-末梢神経障害に対する薬物治療の知見を含めて-	河井 利之	N,SS	8,11	012	—	—
		第11会場	ランチョンセミナー8	ALS アプローチTHAにおける 自由自在な皮切方向の特徴と有用性 側臥位OCMにおけるTransverse Incision そのコツとPitfall	赤石 孝一 平澤 直之	N,Re	11	007	—	—
		第12会場	ランチョンセミナー9	Image-Free Robotic Arm-Assisted TKAのコンセプトと臨床の実際	阿部 信寛	—	—	—	—	—
	13:10-14:10	第8会場	Invited Lecture2	Hip resurfacing results after 15 years experience Primary total hip arthroplasty at the Rizzoli Orthopedic Institute: evidence-based results at long-term follow-up	Edwin P Su Francesco Traina	N,S	11	014		○
		第12会場	質を極めた臨床研究1	前向き介入研究を立ち上げる際の留意点 PROMsを用いた臨床研究の注意点	笠井 宏委 山本 洋介	N	1	015		○
	14:20-15:20	第12会場	質を極めた臨床研究2	論文を量産するためのコツ 関節外科トップジャーナルに採択されるために	中村 順一 藤井 政徳	N	1	016		○
	15:30-16:30	第12会場	教育研修講演4	人工股関節再置換術: 適応と手術手技	秋山 治彦	N	11	017	—	現地のみ
	16:40-17:40	第12会場	教育研修講演5	HTO, UKA, TKAの使い分け	岡崎 賢	N,Re	12	018		○

第54回日本人工関節学会

開催日	時間	会場	セッション	演題名	講師氏名	日整会 単位種別	日整会 必須分野	日整会認定番号 23-1808		JSRA 認定医 単位 (現地・ オンデ マンド)
								(現地)	(オンデ マンド)	
2月 24日 (土)	8:00-9:00	第12会場	教育研修講演6	表面置換型人工肘関節置換術の適切な手術手技	稲垣 克記	N	9	019		—
	9:10-10:10	第12会場	教育研修講演7	人工股関節全置換術 知っておきたい基礎知識	坂井 孝司	N,Re	1	020		○
	10:20-11:20	第12会場	教育研修講演8	リバース型人工肩関節置換術の手術適応と術式の工夫	谷口 昇	N,S	9	021		—
	11:40-12:40	第1会場	ランチョンセミナー10	Portable Navigationの手軽さとCT-based Navigationの精度の二刀流～誰でも失敗しない次世代Navigation	小川 博之	N	11	022		—
				スピードと正確さをめざせる次世代CTベースト・ナビゲーション	徳永 邦彦					
		第2会場	ランチョンセミナー11	大腿骨近位部骨折への人工関節手術における感染対策と股関節機能を考慮した軟部組織のマネージメント	崔 賢民	N	2,11	023		—
				大腿骨頸部骨折を極める ～forgotten jointを 目指した軟部組織マネージメント～	馬場 智規					
		第3会場	ランチョンセミナー12	Curved Short Stemの果たすべき役割	縄田 昌司	N,Re	11	026	—	—
		第4会場	ランチョンセミナー13	Zweymuller改変型ステムの開発	名越 智	N	11	027	—	—
		第5会場	ランチョンセミナー14	Path systemの特徴を最大限利用したBikini皮切ALSアプローチTHA	赤石 孝一	N,Re	11,13	028	—	—
		第6会場	ランチョンセミナー15	ロボティックアーム支援技術を用いたTHAの臨床成績と病院経営に及ぼす影響～導入から5年を迎えた自院での考察～	柴沼 均	N	11	029	—	—
		第9会場	ランチョンセミナー17	THAカップ設置におけるナビゲーション～使用経験からの私見解～	遠藤 裕介	N	11	024		—
				ピンレス人工股関節ポータブルナビゲーション —非侵襲化の現在と未来—	高田 亮平					
	第10会場	ランチョンセミナー18	ナビゲーションシステム・手術支援ロボットはTKAをどう変えるか？ -コンピュータ支援技術が切り拓くTKAの未来-	箕田 行秀	N	12	030	—	—	
	第11会場	ランチョンセミナー19	Modern Anatomic Robotic Implants: Personalized function and motion	Steven B. Haas	N,S	12	025		—	
			ロボットってそんなにいいの？ ～各種人工膝ロボット比較とロボットUKAのススメ～	桑沢 綾乃						
	13:00-14:00	第1会場	特別講演	THAの歴史と今後の展望	飯田 寛和	—	—	—	—	○
		第11会場	Invited Lecture3	A randomized controlled trial of kinematically and mechanically aligned total knee replacements: 13-year follow-up	Henry D. Clarke	N	12	032		○
				Functional vs Mechanical vs Kinematic Alignment - Outcomes and Future Directions	Simon W Young					
	第12会場	質を極めた臨床研究3	臨床研究における多変量解析の注意点	大庭 幸治	N,SS	1	033		—	
多施設共同研究のトリセツ：臨床の最前線にたつ脊椎外科医が卒後20年間で得た経験	中島 宏彰									
14:10-15:10	第12会場	質を極めた臨床研究4	論文作成：基本のお作法	赤崎 幸穂	N,R	1	034		○	
臨床論文をたくさん書くための“コツ”こっそりお教えします	箕田 行秀									
15:20-16:20	第12会場	教育研修講演9	人工膝関節再置換術：適応と手術手技	眞島 任史	N	12	035		○	

認定単位種別：

[N] 整形外科専門医    [S] スポーツ単位    [R] リウマチ単位    [SS] 脊椎脊髄病単位    [Re] 運動器リハビリテーション単位

整形外科専門医14分野

- [1] 整形外科基礎科学    [2] 外傷性疾患(スポーツ障害を含む)  
[3] 小児整形外科疾患(先天異常, 骨系統疾患を含む, ただし外傷を除く)    [4] 代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む)  
[5] 骨・軟部腫瘍    [6] リウマチ性疾患, 感染症    [7] 脊椎・脊髄疾患    [8] 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む)  
[9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患    [10] 手関節・手疾患(外傷を含む)    [11] 骨盤・股関節疾患    [12] 膝・足関節・足疾患  
[13] リハビリテーション(理学療法, 義肢装具を含む)    [14-1] 医療安全(共通講習 必修講習)  
[14-2] 感染対策(共通講習 必修講習)    [14-3] 医療倫理(共通講習 必修講習)  
[14-4] その他の共通講習(必修ではない)    [14-5] 1～13に当てはまらない領域講習